

平成24年5月31日

『FFG調査月報6月号』発行について

経済調査誌『FFG調査月報6月号』を発行しましたのでお知らせ致します。
今月のメインレポートは、寄稿「3.11大震災、円高と九州のものづくり ～『2012年版九州経済白書』より」です。

なお、FFG調査月報は福岡銀行、熊本ファミリー銀行、親和銀行の営業店の窓口
に配置しております。

【メインレポート】

寄稿

3.11大震災、円高と九州のものづくり ～「2012年版九州経済白書」より

財団法人九州経済調査協会 調査研究部次長 加峯隆義 氏

東日本大震災によるサプライチェーンの混乱や歴史的な高水準で推移する円高等、企業を取り巻く環境は厳しいものの、他の地域と比べ、九州の製造業には力強さが見られます。今回は、その九州の製造業について震災や円高により受けた影響の他、今後の可能性を探ります。

また、4月にオープンした九州経済調査協会の会員制ライブラリー「BIZCOLI」（ビズコリ）について、ご紹介致します。

トップに聞く

FFG3行の頭取が、各行のお取引先を訪問する「トップに聞く」のコーナーです。
今月は、お取引先の3社を訪問し、代表者の皆様からお話を頂きました。

藤井 徳夫 氏 (イフジ産業株式会社 代表取締役社長)

当社は、「液卵・冷凍卵・卵加工品」等の製造・販売を営み、今年10月で設立40周年を迎えます。設立以来のたゆまぬ努力と研鑽の結果、5月30日には東京証券取引所市場第二部への上場を果たしました。液卵・調味料を主体とする食品総合原材料メーカーという未来像を描き、更なる業容の拡大を目指されています。

東谷 典章 氏 (東洋ホイスト株式会社 代表取締役社長)

当社は、重量物を吊り上げて搬送する為に工場や施設に設置する「ホイストクレーン」を主に生産する企業です。オーダーメイド型の特注品に迅速に対応出来るスピードや、きめ細かなアフターフォローを強みとしています。そして、社会に貢献出来る企業を目指し、安定的に利益を出していく仕組みや体制の確立に努めておられます。

溝口 美義 氏 (エテルナ・ワコー株式会社 代表取締役社長)

当社は、東シナ海を拠点とした旋網漁業を中心に、魚類養殖業、水産加工業等を展開しています。本社沖合いに養殖場や蓄養場を設け、価格の動向を見ながら出荷調整を行うことで、好不漁の波に左右されにくい体制を構築しています。これからも地域貢献を行いながら、水産業の発展と日本の魚食文化を支えることに注力していかれます。

FFGニュース

親和アートギャラリーオープン～芸術の魅力を情報発信～

4月5日、親和銀行はFFGの設立5周年にあたり、親和銀行がこれまで収集・所蔵して参りました美術品の展示施設として、新たに「親和アートギャラリー」を親和銀行島瀬ビル1階にオープン致しました。今回は、このギャラリーの概要をご紹介します。

海外レポート

バンコク駐在員事務所開設とタイ（バンコク）での日系企業の動向

福岡銀行は、従前の海外5拠点（大連、上海、香港、ニューヨーク、シンガポール）に次ぐ6カ所目の海外拠点として、バンコク駐在員事務所を3月27日に開設致しました。九州・山口の銀行では唯一の現地拠点となります。今回は、当駐在員事務所開設と併せて、タイにおける日系企業の動向をご紹介します。

《 本件に関するご照会先 》
株式会社 FFGビジネスコンサルティング
企画調査部 森山・大野
TEL 092 - 723 - 2576